

STAGE+を楽しむ(161)(HP 収録)

—ルガンスキーの 2006 年ヴェルビエ音楽祭のアルバム—

1. 始めに

前報(160)に引き続き、STAGE+のニコライ・ルガンスキーの 2006 年ヴェルビエ音楽祭のアルバムの試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回はニコライ・ルガンスキーの 2006 年ヴェルビエ音楽祭のライブ収録アルバムの演奏を選びました。

Nikolai Lugansky: The Verbier Festival Debut Recital 2006 (Live)

ニコライ・ルガンスキー (ピアノ)

フレデリック・ショパン

Prelude in C-Sharp Minor, Op. 45. Sostenuto (Live)04:47

Piano Sonata No. 3 in B Minor, Op. 58

I. Allegro maestoso (Live)09:22

II. Scherzo. Molto vivace (Live)02:36

III. Largo (Live)09:20

IV. Finale. Presto non tanto (Live)05:16

セルゲイ・ラフマニノフ

Moments Musicaux, Op. 16

No. 1 in B-Flat Minor. Andantino (Live)07:25

No. 2 in E-Flat Minor. Allegretto (Live)03:04

No. 3 in B Minor. Andante cantabile (Live)04:45

No. 4 in E Minor. Presto (Live)02:52

Piano Sonata No. 2 in B-Flat Minor, Op. 36

I. Allegro agitato (Live)08:11

II. Non allegro. Lento (Live)06:01

III. Allegro molto (Live)05:10

Etudes-tableaux, Op. 33

No. 8 in G Minor. Moderato (Live)03:56

フェリックス・メンデルスゾーン

A Midsummer Night's Dream, Op. 61, BWV M 13

I. Scherzo (Arr. Rachmaninoff for Piano) (Live)03:58

フランツ・リスト

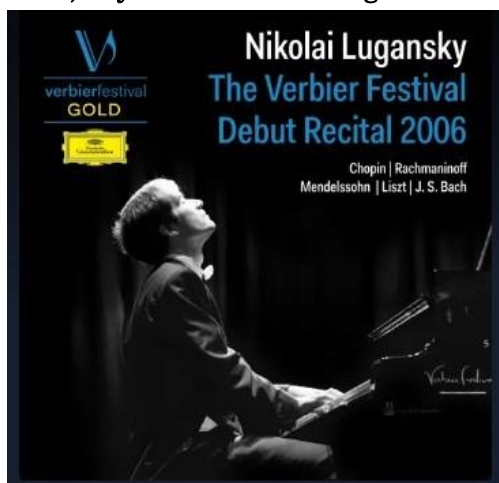
Grandes Etudes de Paganini, S.141

No. 3 in G-Sharp Minor "La Campanella" (Live)04:30

ヨハン・セバスティアン・バッハ

Herz und Mund und Tat und Leben, Cantata BWV 147

Jesu, Joy of Man's Desiring (Arr. Hess for Piano) (Live)03:53



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpLを接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencerとルーターに対するCDクリーナーの処理を行っています。今回も、スイッチングハブとルーターのLANポートにフェルトダンブ端子を装着しています。

さらにアースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal Eとの接続が Crystal E 付属のアースケーブルからアースアキュライザーに代り、DA-3000のRCAポートのアースもアースアキュライザーに代り、このアースアキュライザーはAVドーナッツを通していません。

ルガンスキーはベルリンフィルデジタルコンサートホールではお馴染みですが、アルバムの配信は初めてで、2006年ヴェルビエ音楽祭でのショパン、ラフマニノフ、メンデルスゾーン、リスト、バッハと立て続けに多彩なプログラムの演奏のライブ収録アルバムです。

ルガンスキーはロシアンピニズムの正統派継承者と言われ、どの曲もダイナミックな表現は抑えながら、詩情豊かに演奏し、とりわけショパンやラフマニノフにその表情が現れており、リストのカンパネラすら、詩的な情景が漂います。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、LAN ポートにフェルトダンプ端子を装着し、**Brooklyn DAC+**と仮想アース **Crystal E** との接続が、**Crystal E** 付属のアースケーブルからアースアキュライザーに代り、**DA-3000** の **RCA** ポートのアースもアースアキュライザーに代り、このアースアキュライザーを **AV** ドーナッツに通したことの総合的な効果で、**2006** 年のライブ収録アルバムですが、ルガンスキーのピアノニズムを表現できていました、

以上